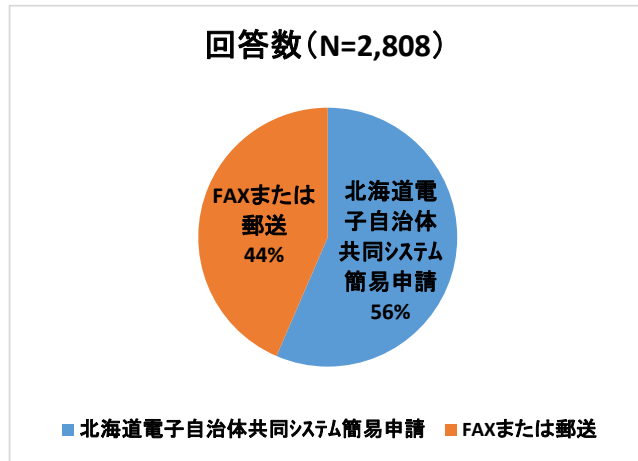


令和3年度 障害者差別解消法認知度調査 調査結果

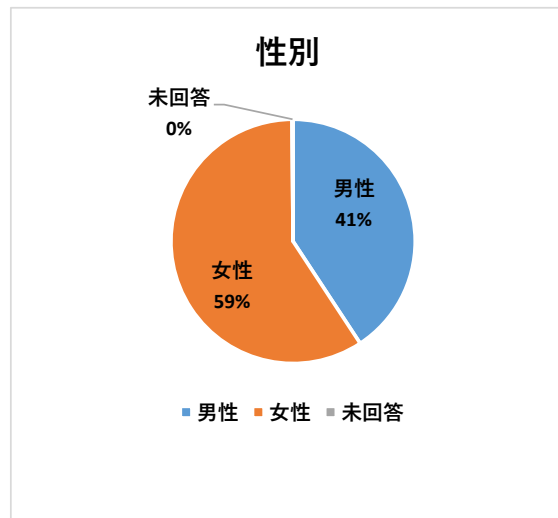
回答数

北海道電子自治体共同システム簡易申請	1,586
FAXまたは郵送	1,222
計	2,808



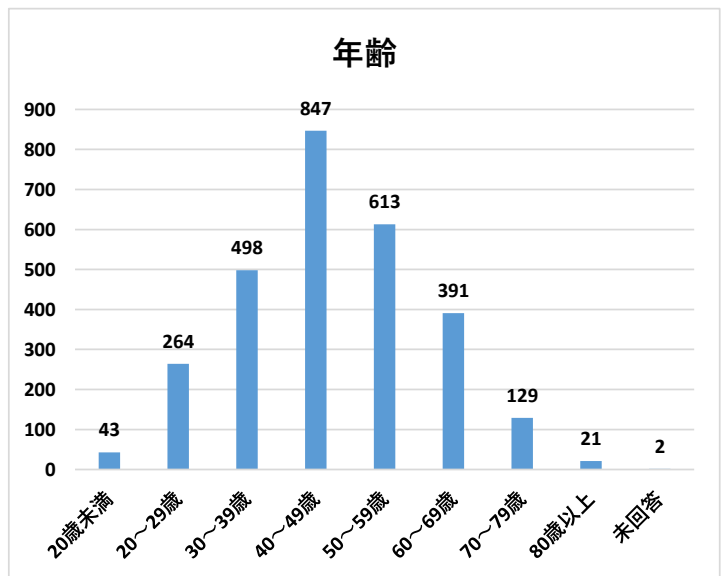
問1. あなたの性別を教えてください。

男性	1,144
女性	1,660
未回答	4



問2. あなたの年齢を教えてください。

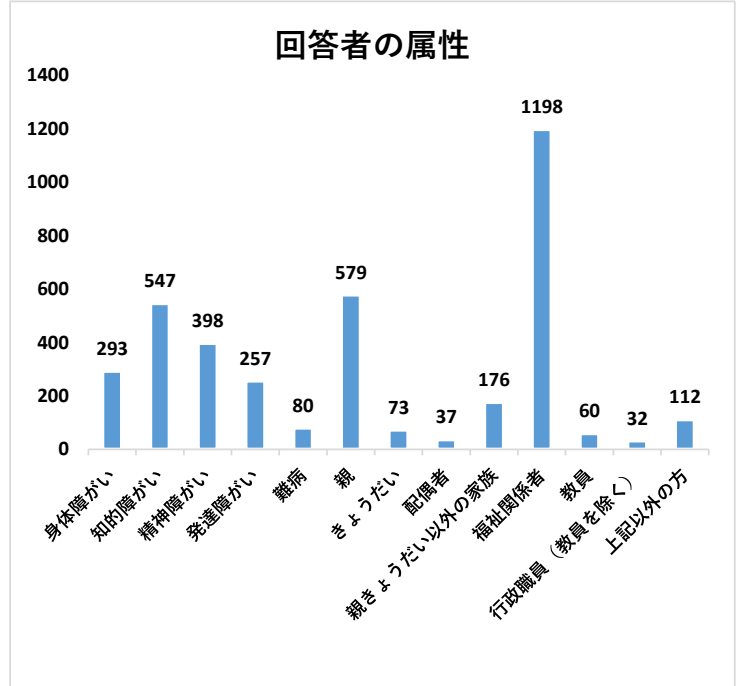
20歳未満	43
20～29歳	264
30～39歳	498
40～49歳	847
50～59歳	613
60～69歳	391
70～79歳	129
80歳以上	21
未回答	2



問3. あなたと障がいのある方との関係を教えてください。

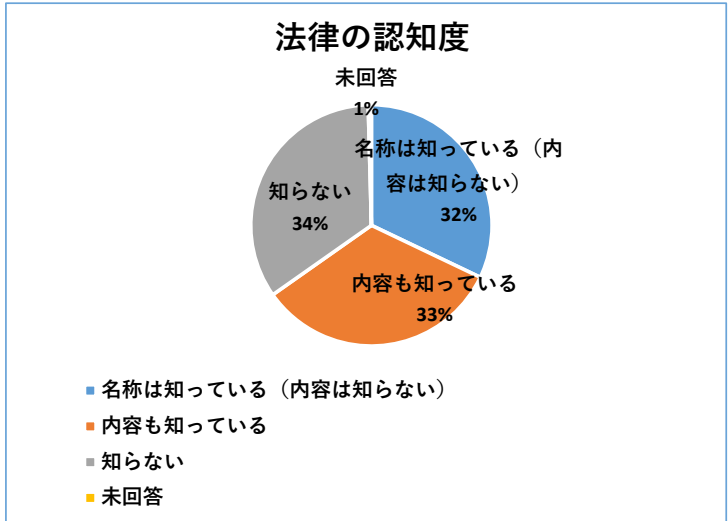
※ 該当するもの全てを選択

身体障がい	293
知的障がい	547
精神障がい	398
発達障がい	257
難病	80
親	579
きょうだい	73
配偶者	37
親きょうだい以外の家族	176
福祉関係者	1198
教員	60
行政職員（教員を除く）	32
上記以外の方	112



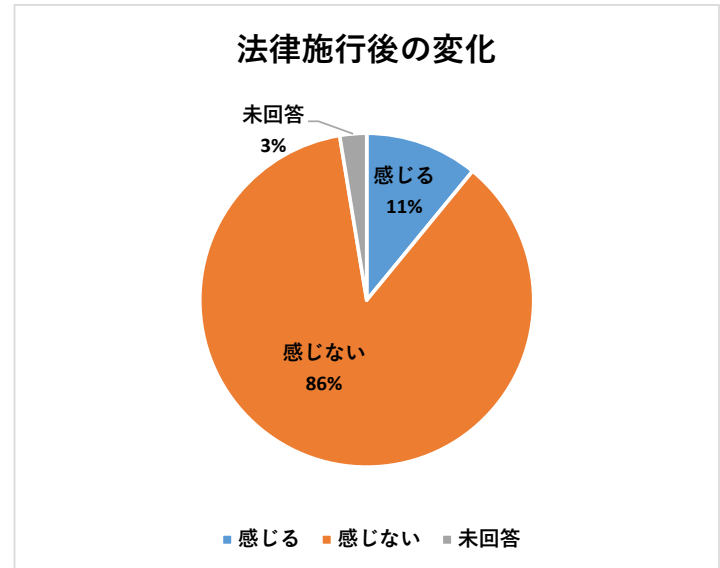
問4. 平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」を知っていますか？

名称は知っている（内容は知らない）	901
内容も知っている	931
知らない	964
未回答	12



問5. 障害者差別解消法が施行されて、あなたの生活や仕事に何か変化を感じますか？

感じる	307
感じない	2428
未回答	73

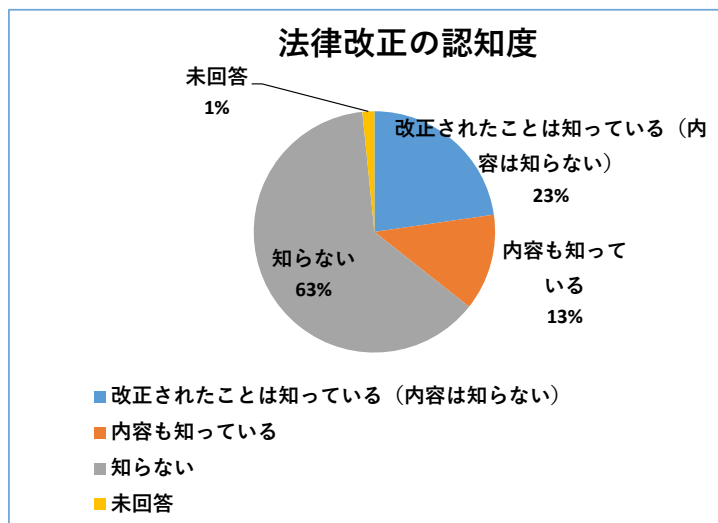


問6. どのような変化を感じたのか具体的に教えてください。

(自由記載) 別紙のとおり(一部を記載)

問7. 今年5月に障害者差別解消法の一部改正法が成立したことを知っていますか？

改正されたことは知っている (内容は知らない)	638
内容も知っている	363
知らない	1762
未回答	45



問8. 今後この法律をより多くの人に知ってもらうためには、どのような取組が必要だと

お考えになりますか？

<主な意見の概要>

- マスメディアの活用による広報
- SNS (YouTube, Twitter, Instagram等) を利用した情報発信
- 学校における授業 (道徳、生活、総合学習等) での学習
- 障がい者差別・合理的配慮の具体例のピックアップと周知